

2023 放送大学東京多摩同窓会ハイブリッド講座

第33回卒業・修了記念講演会

権現様は名俳優

～お姫様の屏風と家康の戦略



【講演概要】

関ヶ原合戦を精細に描いた津軽屏風は、徳川家康の姪、満天姫（まてひめ）の悲しい運命を映し出すものでもあります。華やかな屏風の読み解きから始めて、家康の（意外な）戦歴の延長上に関ヶ原を位置づけ、さらには「人の一生は重き荷を負いて」という、あの著名な東照宮御遺訓がニセモノでありつつも、じつは家康本人の深いおもんばかりに根ざしていることを史料から解明します。

世界に類をみない260年の安寧をもたらした江戸時代、それは秀吉から家康へと、ふたりの天下人によるコラボレーションのたまものであったのです。

山室恭子（やまむろきょうこ）放送大学東京渋谷学習センター所長 東京工業大学名誉教授
東京大学大学院修士課程修了文学博士 著書に『中世のなかに生まれた近世』（サントリー学芸賞受賞）『黄金太閤』『大江戸商い白書』など。

放送大学着任後は「兜まなぴー」をアシスタントにユニークなWeb授業を展開している。

- 【日 時】 2023年10月29日（日）14:00 ～ 16:00
- 【場 所】 小平市中央公民館ホール および Zoomによるハイブリッド形式
- 【参加資格】 東京多摩同窓会会員、放送大学在学学生・卒業生、小平市民、近隣住民
- 【費 用】 無料
- 【定 員】 会場 70名、Zoom 70名（先着順：返信ハガキ または メール申込み）
*メール申込みは 10月12日までにお願いします
- 【主 催】 放送大学東京多摩同窓会（〒187-0045 小平市学園西町1-29-1）
*メール申込み先：ouj.tama2006@gmail.com
- 【後 援】 放送大学東京多摩学習センター・小平市教育委員会